



# 富士見台

家庭数配布

<https://www.nerima-ky.ed.jp/fujimidai-e/>

令和5年度 1月号  
学校だより 554号  
練馬区立富士見台小学校  
校長 関口 一也



学校教育目標 かしこく やさしく たくましく

## 夢をかなえる

校長 関口 一也

かつてお世話になった先生から「夢を叶える(かなえる)」の「叶」という字が示唆する意味に関し、次の話を伺いました。

### 《「叶」について》

叶えるの「叶」という字は、口に十(プラス)と書きます。これは、夢をかなえるためには、プラス思考の言葉を口にするのが大切であることを意味すると考えることができます。前向きで元気が出るような言葉で自分を鼓舞していると、夢や目標に近づくことができるのです。

上の話をもとに私は、夢や目標に向かって取り組むなかで自分自身との対話が必要な場面があり、その際に心に留める言葉やイメージが大切であると考えました。言葉とは例えば試合や試験等、具体的な目標がある子にとって「続けることが大事」、「苦手から逃げない」といったフレーズが、夢や目標を実現させるための自分の在り方を規定するということであり、心に留めるイメージとは、まぶたの裏に映像として残るようなイメージで、例えば上級生がサッカーをするのを見て、「あんな風になりたいなあ。」とあこがれたり、「タイミングが大事なんだ。」と気付いたりするということがあるということです。人格形成期にある児童に健全な価値観を養っていくうえで、よりよい生き方を指向する言葉や映像表現の意味を感じます。

### 《「吐」について》

次は「叶」とは逆の意味となる「吐」の字に関わる話です。

「叶」の文字にー(マイナス)を加えると、「吐」という字になります。この「吐」という字には、内にたまっているものを吐き出すという意味があり、よいイメージにはなりません。

「どうせ、自分にはできない!!」「できないのは他人や環境のせいだ!!」などと、あきらめの言葉や不満を口にしていては、夢や希望もおのずと壊れていってしまうということです。しかし、少なからず誰にでもこのような気分になる時はあるのではないのでしょうか。

(私自身にもありました…) こういう時こそ、「困った、辛い」という気持ちを受け止めてくれる人、八方塞がりの状況にあって改善のヒントを与えてくれる人の存在が必要です。「吐」の状況は、人は一人では生きていけないということを理解できる貴重な機会であるととらえることができるかもしれません。

夢や目標を語れるのは、日々の生活への安全と安心が土台にあることです。子供たちが「学校が楽しい、明日も学校に行きたい」と思える学校であり続けたいと思います。保護者の皆様とともに、お子様の成長を支えて参ります。今年もどうぞよろしく願いいたします。

日	曜	朝会	1・2月の行事
9	火		3学期始業式 給食始 委員会(5校時)
10	水		席書会(10日~12日)計測(5・6)
11	木	体	計測(3・4) 短縄チャレンジ(始)
12	金	安	計測(1・2)
13	土		学校公開日 道徳授業地区公開講座
14	日		
15	月		クラブ活動⑩
16	火	全	1月の避難訓練は 予告なしで行います。
17	水		
18	木		校内書き初め展(児童鑑賞~31日まで、保護者鑑賞~24日まで)
19	金		短縄チャレンジ(終) 笑顔と学びプロジェクト(1,2校時低、3,4校時高) 巡回心理士来校
20	土		小連合図工展(~25日)
21	日		
22	月		家庭学習チャレンジ(始)~28日 ユニセフ募金 校庭釘等撤去作業 クラブ活動⑪
23	火	全	ユニセフ募金
24	水		
25	木	児	百人一首大会① 学校評議員会
26	金		百人一首大会②
27	土		連合書きぞめ展
28	日		連合書きぞめ展
29	月		新1年保護者会
30	火	全	
31	水		社会科見学(3)
2/1	木		
2	金		
3	土		
4	日		
5	月	安	委員会活動
6	火	全	
7	水		

## 地域・学校防災訓練

12月9日(土)6年生児童と地域の方々や教員が6つのグループに分かれて、2時間ほどの防災訓練を行いました。

初期消火訓練、心肺蘇生訓練、AED取り扱い訓練、組み立てリヤカー訓練、担架訓練、資料展示や非常時のスタンドパイプ、発電機、照明、仮設トイレ、ろ過機などの設置・使用訓練、段ボールベッド・寝袋体験もありました。そして、コロナ禍で中断していた焚き出し訓練が数年ぶりに行われ、訓練の最後にカレーライスをおいしそうに食べていました。

自然災害の恐ろしさを改めて感じる日々ですが、もしものときにも慌てず落ち着いて行動するために、この訓練がきっと役に立つと思います。また、地域の方々とは助け合い、困難に立ち向かっていけるように、学校の体制をさらに整えていきたいと思っています。

## 「百人一首大会」の取り組み

富士見台小学校では、特色ある教育の一つとして、百人一首の指導を行っています。百人一首に取り組むことを通して日本の伝統文化に親しませ、すべての学力の基礎となる言語感覚を育てることや、6年間で百首すべてを覚える中で根気強く課題に取り組む態度を養うことなどを目標としています。

五首覚えるごとに10級、9級とグレードが上がっていき、百首すべて覚えると、全校朝会で「百人一首名人証」を校長先生から受け取ることができます。子供たちは「名人」を目指して、百人一首覚え表を使って、自分のペースで暗唱テストを受けています。

子どもたちの1年間の取り組みの集大成となるのが、百人一首大会です。今年度は1月25日、26日に行われます。大会当日に一首でも多く札を取れるように、百人一首大会に向けて子供たちは暗唱に力を入れて取り組んでいます。「名人」として表彰される児童も増えてきました。今後も百人一首に親しんで、暗唱に取り組んでほしいと思います。

文化的行事委員会

## 短縄チャレンジ

1月11日から1月19日まで、短縄チャレンジを行います。チャレンジ期間中は縄跳びカードを用い、子供たちが目標をもって自ら練習できるようにしています。カードは初級、中級、上級、名人級、達人級とあり、様々な技に取り組めるようになっています。

短縄を継続的に行うことは、持久力を上げることにもつながります。ご家庭でも取り組んでいただけたら幸いです。

## 家庭学習チャレンジ～家庭での学びの経験値を増やし、日々の学習習慣の形成につなげる～

1月22日から1月28日まで、家庭学習チャレンジを行います。今学期は、ビンゴカードを用いて様々な家庭学習に取り組み、ビンゴを目指します。日々の宿題だけでなく、調べ学習や体力づくり、タブレットを使用した活動など、幅広い学習に取り組むことをねらいとしています。ビンゴのマスの中にはお風呂洗い等の家庭での仕事もありますので、生活の中での学びも身に付け、習慣化につながれたらと思います。家庭学習ビンゴカードを一緒に確認し、よりたくさん学びにチャレンジできるよう、児童へのお声かけをよろしくお願いいたします。  
学力向上部

## 道徳授業地区公開講座

令和6年1月13日(土) 2校時、道徳授業公開

3校時、スクールカウンセラー 西澤 佳代子さんによる講話

10:10～10:55 場所、フリールーム

講話内容 「親子の会話の作り方」

普段、何気なく行っている親と子の会話。親子で会話をするときに、どんな工夫があるのか、一緒に考えていきましょう。

